

役目を果たしてくれています

歴史が仕事の潤滑油の



岡山土地倉庫
本社営業所勤務
さとう たかひろ
佐藤 貴洋

業務課で主に寄託貨物の在庫管理、貨物発送の配車手配を担当。お客さまからの緊急オーダーに対応して喜ばれた時に、やりがいを感じられています。社内外の方と話す機会は多く、時に趣味が話題になることもあるそうです。なかには佐藤さんの歴史談義を楽しみにしている方もいらっしゃるかと。中学の頃から歴史に興味を持ち、博物館や資料館を巡り、大学で日本中世史を専攻。学芸員の資格も取得しています。地元探訪会の会員になり、企画したツアーで案内役を務め、趣味の山城巡りでは中四国を中心にいろいろな城郭を訪ねています。現在も歴史への探究心は継続しており、図書館で研究誌を読むのが楽しみの一つです。「歴史のことなら、例えば管理職の方とでも自信をもって話せるのが強み」と佐藤さん。歴史がつなぐ人の輪は今後も広がりを見せていくようです。



my favorite



山城巡り同様に、城郭の模型づくりも余暇の楽しみになっています。市販のペーパークラフトやプラモデルだけでは飽き足らず、最近は3Dプリンターを使ったオリジナルにも挑戦中です。現在は毛利元就の居城を製作しています。



SUENAGA Group スタッフ紹介

グループ各社で名物スタッフを紹介していきます。
今回は「岡山土地倉庫」の2人です！

2020年4月、武道の猛者が入社しました。事務職として飲料メーカーの伝票処理などを担当。「今は与えられた業務をこなすだけで精一杯ですが、何年かたって周りが見えるようになったら、新しい何かに取り組みたい」とのこと。前向きな姿勢が頼もしい大上さんが極めたのは空手道です。小学1年生から道場に通い、高校生で国体に出場。大学では世界大会の団体戦で優勝した経歴をもちます。大学で取り組んだ“演武”は、空手道の基本技を組み合わせる“形”の美しさと躍動感を競う種目です。元世界チャンピオンの監督から「世界一を目指すなら、毎日世界一になれ」と言われ、世界一厳しいであろう練習の積み重ねで夢をかなえました。これから壁に当たることもあっても、空手道で培ったあきらめない気持ちをもって進んでいきたいと抱負を語ってくださいました。



my favorite



大切にしている言葉の一つ「日々前進」。入社して半年ほどになりますが、まずはしっかり仕事をこなすことに一生懸命です。空手道と同じように昨日より今日、今日より明日、少しずつでも前に進んでいけるよう、頑張ります。

挑戦を続けていきます

空手道のように成長を目指して



岡山土地倉庫
空港団地営業所勤務
おおうえ けん
大上 健